

持続可能で 喜び満ちあふれる

まちづくりに 117 億円

お知らせします！

まちの行財政 2022

岩手県葛巻町 令和4年度予算説明書

## 発行にあたって



岩手県 葛巻町長  
鈴木重男

町民の皆様におかれましては、日ごろから町政の各分野におきまして深いご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が確認されて以来、感染拡大防止、あるいは、その影響を大きく受けた地域経済の回復に向けた対策・対応などに追われながらも、まちづくりの様々な分野において成果を生み、形に現れる取組みを進めて参りました。

特に、令和4年度は、複合機能を兼ね備えた「新庁舎」をはじめ、林業の町の広告塔となる「大橋と木製の上屋」、福祉避難所と高齢者の憩いの場を兼ねた「高齢者福祉センター」が完成予定であるほか、デジタル社会における新たな働き方を実現する「サテライトオフィス」もオープン予定であり、まちの新たな拠点による賑わいの創出が期待されるところであります。

また、行事・イベントにおいては、町の基幹産業である酪農が、乳牛導入から130年の記念すべき年を迎えるほか、他に先駆け平成11年から取り組んでいる「脱炭素社会」の実現に向けた取組みにおいては、当町を会場に「全国風サミット」が開催されることとなっており、これらを機に、改めて「ミルクとワインとクリーンエネルギーのまち“くずまき”」を県内外に情報発信して参ります。

現在、社会情勢は、コロナ禍を機に大きく変化・変革しようとしており、特にデジタル社会の到来が、地域経済・住民生活はもとより、行政サービスにも大きく影響が及ぶものと思っております。このような大きな変化・変革の流れの中にあっても、迅速かつ柔軟な対応に努め、町民の皆さんが安全・安心に暮らせ、幸せを実感できるよう、町政運営に取り組んで参りますので、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 目次

- 1 p 発行にあたって
- 2 p まちの予算の状況
- 6 p 総合計画体系別の予算の状況
- 21p まちの決算の状況
- 28p まちの財務書類
- 30p まちの行政組織

# 令和4年度 まちの 予算 の状況

## ■ 予算額 (令和3年度対比)

令和4年度の一般会計予算は、昨年度に引き続き、庁舎等建設事業に係る予算などを計上し、予算総額では前年比15.7%増の75億6,026万円となりました。特別会計は、3つの会計の合計が11億5,672万円で、一般会計と3つの特別会計の合計額は、87億1,698万円(前年度比13.2%増)となっています。

企業会計は、病院事業会計では支出ベースで13億4,066万円(前年度比10.7%増)となり、水道事業会計については、支出ベースで3億3,529万円(前年度比6.2%減)となっています。

庁舎等建設事業、高齢者福祉施設整備事業、特別養護老人ホーム高砂荘浴室等整備事業など、令和3年度から令和4年度に繰り越される事業費は、総額で12億6,136万円となり、全ての会計の当初予算と繰越予算額を合わせた総予算額は116億5,429万円となっています。

### 一般会計・特別会計

会計名	令和4年度	令和3年度	増減額(伸率)
一般会計	75億6,026万円	65億3,699万円	10億2,327万円(15.7%)
特別会計	11億5,672万円	11億6,228万円	△556万円(△0.5%)
国民健康保険事業	8億4,546万円	8億5,823万円	△1,277万円(△1.5%)
農業集落排水事業	2億2,394万円	2億2,131万円	263万円(1.2%)
後期高齢者医療事業	8,732万円	8,274万円	458万円(5.5%)
合計	87億1,698万円	76億9,927万円	10億1,771万円(13.2%)

### 企業会計

会計名	令和4年度	令和3年度	増減額(伸率)		
病院事業会計	収益的収支	収入	11億1,204万円	11億853万円	351万円(0.3%)
		支出	11億4,856万円	11億2,026万円	2,830万円(2.5%)
	資本的収支	収入	1億2,091万円	5,266万円	6,825万円(129.6%)
		支出	1億9,210万円	9,111万円	1億99万円(110.8%)
水道事業会計	収益的収支	収入	1億6,514万円	1億6,326万円	188万円(1.2%)
		支出	1億9,484万円	1億9,099万円	385万円(2.0%)
	資本的収支	収入	7,343万円	1億259万円	△2,916万円(△28.4%)
		支出	1億4,045万円	1億6,658万円	△2,613万円(△15.7%)
支出額の合計		16億7,595万円	15億6,894万円	1億701万円(6.8%)	

前年度からの繰越	12億6,136万円	22億3,889万円	△9億7,753万円(△43.7%)
総合計	116億5,429万円	115億710万円	1億4,719万円(1.3%)

※ 収益的収支は、経営活動によって発生する収入と支出のことをいい、資本的収支は、病院建設などの建設改良などに係る収入と支出のことをいいます。

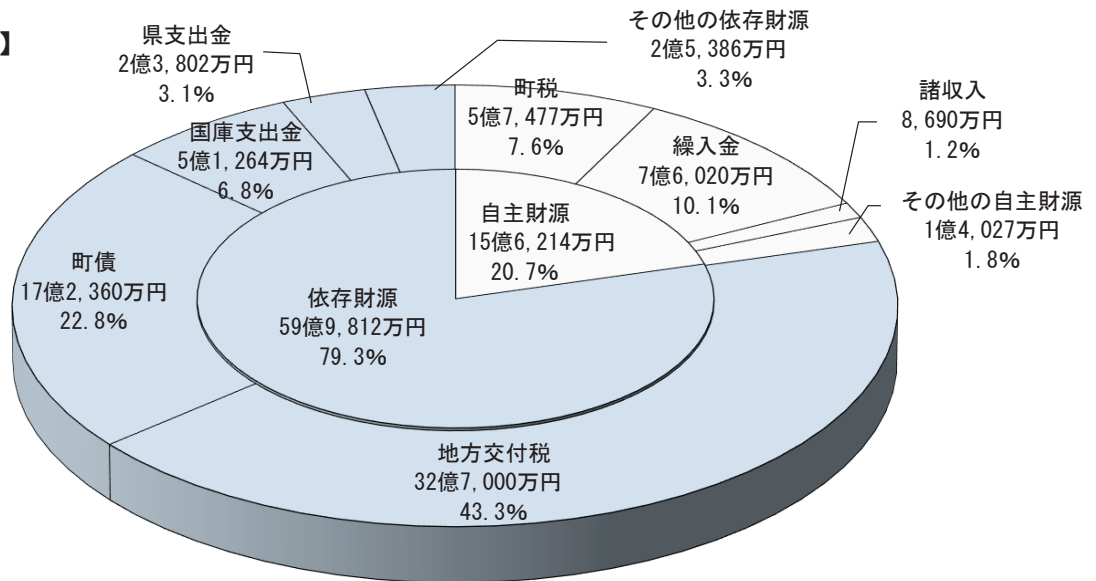
## ■一般会計 歳入（入ってくるお金）

歳入は、その性質により自主財源（町が自力で収入できるお金で【税金、使用料、負担金、基金からの繰り入れ】など）と依存財源（国・県などから交付、割り当てられるお金で【地方交付税、国庫・県支出金、各種交付金】など）に分かれます。

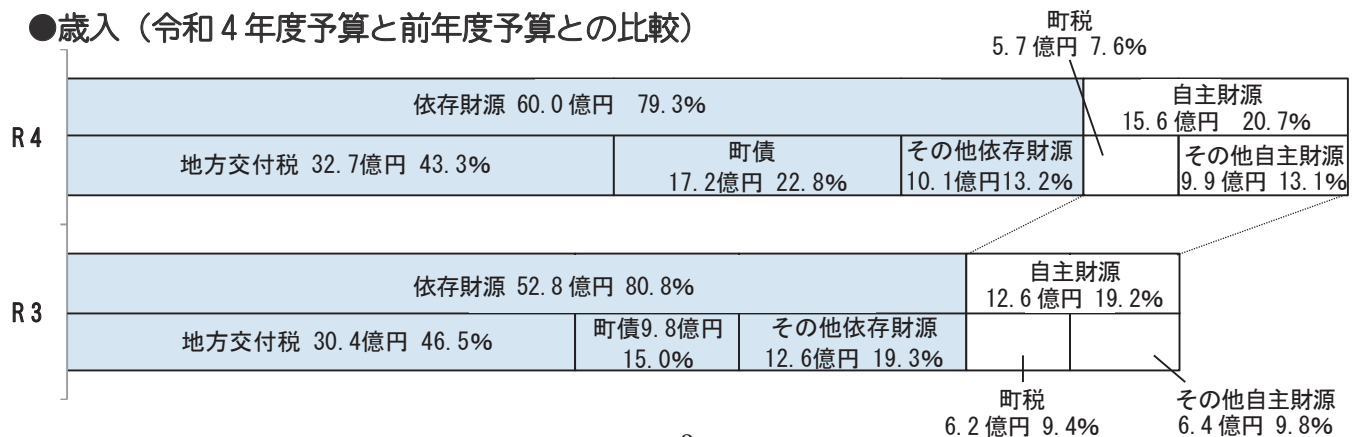
令和4年度予算の自主財源割合は20.7%で、令和3年度の19.2%に比べ1.5ポイント増加しています。

項 目		令和4年度予算額 (構成比率)	令和3年度予算額 (構成比率)	摘 要
自主財源	町 税	5億7,477万円 (7.6%)	6億1,421万円 (9.4%)	町民の皆さんからの税金
	繰 入 金	7億6,020万円 (10.1%)	3億8,272万円 (5.8%)	一般会計、特別会計、基金等の会計間を移動するお金
	諸 収 入	8,690万円 (1.2%)	1億2,280万円 (1.9%)	町税等の延滞金や町預金利息等
	分担金及び負担金	4,874万円 (0.6%)	4,654万円 (0.7%)	保育所や養護老人ホームなどの利用者が負担したお金
	その他の自主財源	9,153万円 (1.2%)	8,989万円 (1.4%)	使用料、手数料など他の収入科目に含まれないお金
依存財源	地 方 交 付 税	32億7,000万円 (43.3%)	30億4,000万円 (46.5%)	町の財政需要の状況により国から配分されるお金
	町 債	17億2,360万円 (22.8%)	9億7,730万円 (15.0%)	事業を行うために国などから借りるお金
	国 庫 支 出 金	5億1,264万円 (6.8%)	5億5,326万円 (8.5%)	事業を行うために国からもらうお金
	県 支 出 金	2億3,802万円 (3.1%)	4億5,906万円 (7.0%)	事業を行うために県からもらうお金
	地 方 譲 与 税	1億2,410万円 (1.6%)	1億1,722万円 (1.8%)	自動車重量税など国税から町に配分されるお金
	その他の依存財源	1億2,976万円 (1.7%)	1億3,399万円 (2.0%)	地方消費税交付金、利子割交付金、交通安全対策特別交付金等
合 計		75億6,026万円 (100.0%)	65億3,699万円 (100.0%)	前年比10億2,327万円増

【令和4年度予算額】



●歳入（令和4年度予算と前年度予算との比較）



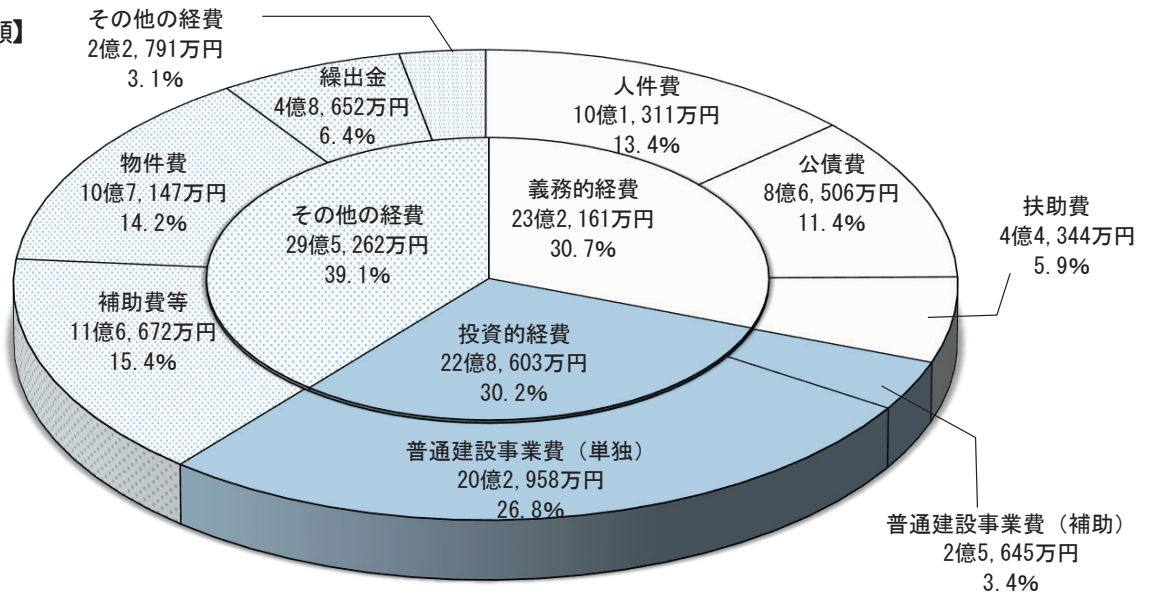
# ■一般会計 歳出 (出ていくお金)

## ●性質別

歳出は、その性質により、支出が義務づけられ任意に削減できないお金「義務的経費」、施設建設など将来残るものにかかるお金「投資的経費」、「その他の経費」の3項目に区分することができます。

項 目		令和4年度予算額 (構成比率)	令和3年度予算額 (構成比率)	摘 要
義務的経費	人件費	10億1,311万円 (13.4%)	9億6,788万円 (14.8%)	議員報酬、各種委員報酬、職員給与・手当などの経費
	公債費	8億6,506万円 (11.4%)	9億721万円 (13.9%)	事業のために国などから借りたお金の元利償還金
	扶助費	4億4,344万円 (5.9%)	4億2,749万円 (6.5%)	医療費扶助、福祉関係扶助、教育関係扶助などの経費
投資的経費	普通建設事業費(補助)	2億5,645万円 (3.4%)	5億4,022万円 (8.3%)	建設事業のうち、国・県などから補助金・負担金を受けて施工する事業の経費
	普通建設事業費(単独)	20億2,958万円 (26.8%)	7億9,009万円 (12.1%)	建設事業のうち、国の補助などを受けず町が自主的に施工する事業の経費
	災害復旧事業	－万円 (－%)	－万円 (－%)	洪水などの被害を受けた施設を原形に戻すため施工する事業の経費
その他の経費	補助費等	11億6,672万円 (15.4%)	11億5,485万円 (17.7%)	報奨金、損害保険料、負担金・補助金、公課費などの経費
	物件費	10億7,147万円 (14.2%)	10億5,694万円 (16.2%)	賃金、旅費、交際費、消耗品費、郵便料、委託料、使用料、低額備品などの経費
	繰出金	4億8,652万円 (6.4%)	4億9,461万円 (7.5%)	特別会計などへ支出する経費
	その他の経費	2億2,791万円 (3.1%)	1億9,770万円 (3.0%)	維持補修費、投資、出資金、貸付金、積立金、予備費
合 計		75億6,026万円 (100.0%)	65億3,699万円 (100.0%)	前年比 10億2,327万円増

【令和4年度予算額】



## ●性質別歳出内訳 (令和4年度予算と前年度予算との比較)

年度	義務的経費	投資的経費	その他の経費
R4 (令和4年度)	23.2億円 30.7%	22.9億円 30.2%	29.5億円 39.1%
R3 (令和3年度)	23.1億円 35.2%	13.3億円 20.4%	29.0億円 44.4%

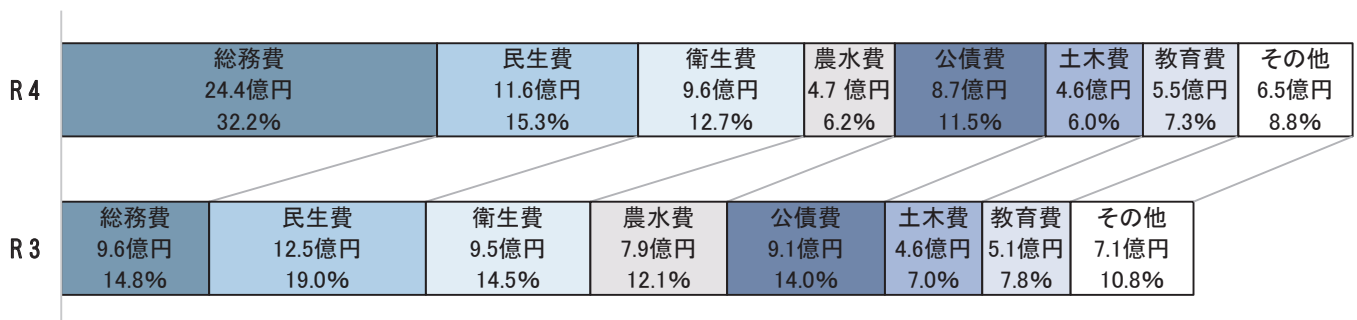
項目	令和4年度	令和3年度
義務的経費	23.2億円 (30.7%)	23.1億円 (35.2%)
投資的経費	22.9億円 (30.2%)	13.3億円 (20.4%)
その他の経費	29.5億円 (39.1%)	29.0億円 (44.4%)

## ●目的別

目的別は、行政目的により議会費、総務費、民生費、衛生費、労働費、農林水産業費、商工費、土木費、消防費、教育費、災害復旧費、公債費、諸支出金、予備費の14項目に区分されます。

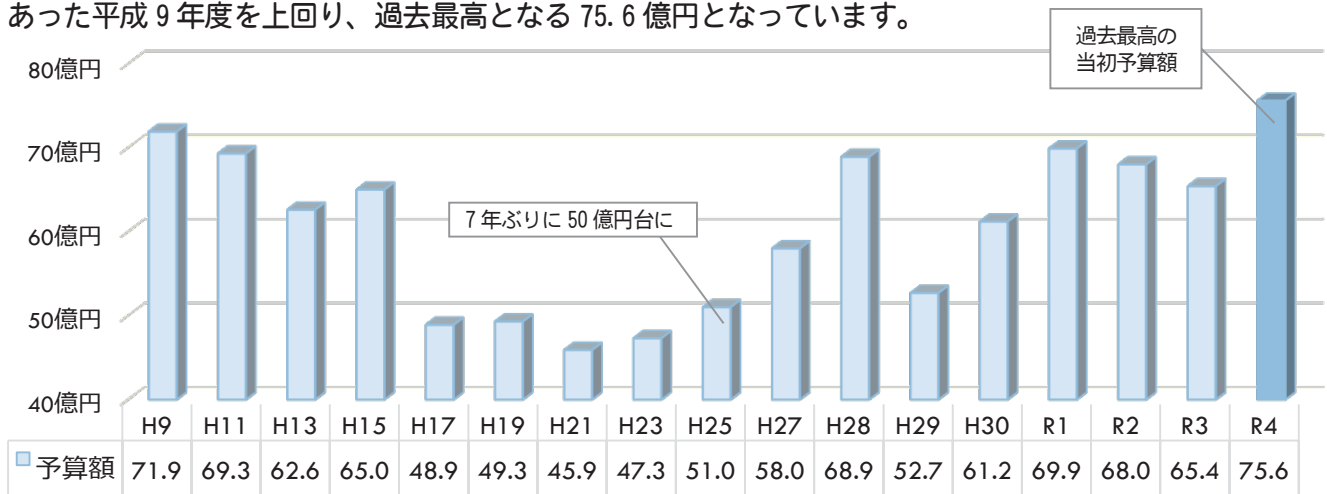
項目	令和4年度予算額 (構成比率)	令和3年度予算額 (構成比率)	摘要
総務費	24億3,665万円 (32.2%)	9億6,472万円 (14.8%)	情報通信基盤や再生可能エネルギー施設の維持管理、行政事務などにかかる経費
民生費	11億5,997万円 (15.3%)	12億4,578万円 (19.0%)	高齢者福祉や障がい者福祉、保育所の運営などの社会保障にかかる経費
衛生費	9億5,935万円 (12.7%)	9億4,613万円 (14.5%)	保健・衛生・環境などの業務にかかる経費
農林水産業費	4億6,928万円 (6.2%)	7億9,242万円 (12.1%)	農林・畜産業の振興や土地改良事業などにかかる経費
公債費	8億6,829万円 (11.5%)	9億1,264万円 (14.0%)	事業のために国などから借りたお金の元利償還金
土木費	4億5,500万円 (6.0%)	4億5,619万円 (7.0%)	道路・公園・河川などの建設や維持管理にかかる経費
教育費	5億5,177万円 (7.3%)	5億1,005万円 (7.8%)	小・中学校の運営や社会教育・体育事業の開催などにかかる経費
消防費	3億5,415万円 (4.7%)	3億5,060万円 (5.4%)	防災や災害時の活動などにかかる経費
商工費	1億2,802万円 (1.7%)	2億5,029万円 (3.8%)	商工業振興や観光振興などにかかる経費
労働費	8,190万円 (1.1%)	1,511万円 (0.2%)	労働福祉などにかかる経費
その他の経費	9,588万円 (1.3%)	9,306万円 (1.4%)	議会費、諸支出金、予備費などの経費
合計	75億6,026万円 (100.0%)	65億3,699万円 (100.0%)	前年比10億2,327万円増

## ●目的別歳出内訳 (令和4年度予算と前年度予算との比較)



## ■一般会計当初予算額の推移

平成9年度以降の一般会計当初予算額の推移をグラフにしました。平成9年度の71.9億円を最高に右肩下がりに転じましたが、平成25年度以降は50億円、平成30年度以降は60億円を超える水準で推移しています。今年度の当初予算は、昨年度に引き続き、庁舎等建設事業に係る経費などを計上し、これまで最高であった平成9年度を上回り、過去最高となる75.6億円となっています。



予算総額の116億5,429万円を総合計画の体系別に組み替えると、次のとおりとなります。

## I いきいきと輝き続ける“ひと” 54億5,745万円

### 1 子どもを安心して産み育てられる子育て支援 2億4,380万円

(1) 子育て環境の充実  
2億4,380万円

児童福祉の充実	9,462万円
保育所の充実	1億4,383万円
学童保育の充実	535万円

### ■ 主な事業と予算

- 保育園運営のさらなる充実と保育士等の資質・能力向上に努めるとともに、就学前の子どもの成長を支え、小学校への円滑な就学を図ります。
- 不妊治療を受ける夫婦の経済的負担を軽減するための支援を行います。
- 妊産婦への助成や乳幼児等への医療費助成などの事業を推進し、町内での子育てを支援します。
- 食育推進計画に基づき、地域特性を生かした「食育」を推進します。

### ● 重点的に実施する事業

#### 【新規】 保育園新園舎建設事業

500万円〈こども教育課〉

老朽化している五日市保育園を改築し、就学前教育及び保育環境の充実を図ります。

また、河川近くに立地する現園舎を五日市小学校の敷地内に移転することにより、園児の安全確保と保小連携教育の充実も図ります。

#### 【事業内容】

- 新園舎建設実施設計業務  
(着工のための図面作成)

#### 【新規】 屈折検査機器購入事業

100万円〈健康福祉課〉

これまで保護者が行っていた3歳児健診における視力検査において、屈折検査機を導入することでより正確な検査が可能となり、近視・遠視・乱視などの早期発見による、治療を推進します。

#### 【事業内容】

- 屈折検査機 1台購入

#### 【継続】 出産祝金支給事業

400万円〈健康福祉課〉

出産に対して祝金を支給することにより、次代を担う子どもの誕生を祝福するとともに、子育て環境の充実と少子化対策の推進を図ります。

#### 【事業内容】

- 第1子 10万円
- 第2子 20万円
- 第3子以降 30万円

#### 【継続】 子ども生徒医療費助成事業

1,116万円〈住民会計課〉

県の子ども医療費助成制度に加え、高校生までの医療費助成を継続して行い、適正な医療の確保と子育て世代の負担軽減を図ります。

#### 【事業内容】

- 医療費の一部負担金を全額助成

## 2 学び輝く人づくりと葛巻を愛する人材育成 5億5,992万円

(1) 教育の充実 3億8,218万円	小中学校教育の充実 2億7,445万円 高等学校教育の充実 1億773万円
(2) 生涯学習の充実と文化の継承 6,769万円	生涯学習の充実と文化の継承 6,769万円
(3) 生涯スポーツの推進 1億1,005万円	生涯スポーツ・レクリエーションの推進 1億1,005万円

### ■ 主な事業と予算

- 学校教育では、基礎学力の定着を図るとともに、地域の資源を活かした教育を推進します。また、安全安心な教育環境の構築のため、学校施設などの整備に努めます。
- 公営学習塾を継続して運営し、個々のニーズに合わせたフォローを行うことで、葛巻高校生の進路達成に向けた学力向上や人材育成に寄与します。
- スポーツ施設の改修や指導者育成などにより、町民の利用促進だけでなく、町外からの誘客を図るとともに、より一層の生涯スポーツの推進に努めます。

### ● 重点的に実施する事業

【継続】 学び輝く“ひと”づくり支援事業  
1,752万円〈こども教育課〉

地域で活躍する郷土愛に満ちあふれた“ひと”づくりを推進するとともに、児童生徒の保護者の経済的負担軽減を図り、子育てしやすい環境整備を促進するため、子どもたちの“学び”に必要な経費に対して支援を行います。

【事業内容】

- 学校給食費・学用品費等・クラブ活動費相当  
小:4.5万円(年額)、中:7.5万円(年額)
- 修学旅行費  
小:2.5万円、中:5万円
- 新入学用品費  
小:4万円、中:5万円、高:4万円

【継続】 公営学習塾運営事業  
2,536万円〈こども教育課〉

葛巻高等学校の生徒を対象とした個別指導による通年学習塾「葛巻町学習塾」を運営し、生徒が抱く夢の実現を後押しします。映像教材(希望者・一部有料)を導入しており、葛巻高等学校と連携しながら、さらなる生徒の学力向上を目指します。

【継続】 地域みらい留学事業  
868万円〈こども教育課〉

関係人口の増大及び地方創生を目的に、東京圏の高校2年生を1年間、葛巻高校で留学生として受け入れます。留学生の体験活動などを企画・実施するために、高校と地域をつなぐコーディネーターを配置し、さらなる高校魅力化に取り組みます。

また、関係者による協働体制を構築し、高校を核とした地域活性化を推進します。

【事業内容】

- 魅力化コーディネーター 1名
- 葛巻高校魅力化コンソーシアムの運営



公営学習塾での指導の様子



【新規】移動図書館車更新事業

1,400万円〈まなび交流課〉

購入から21年を経過し老朽化が著しい移動図書館車を更新し、町民への図書サービスの向上を図ります。

【事業内容】

- 車両 2トン、4WD 1台
- 積載量 約1,800冊

【新規】20歳のつどい晴着等助成事業

138万円〈まなび交流課〉

20歳の節目を祝うことで社会人としての自覚と社会参加を一層促進するため、20歳のつどい出席に係る準備費用の一部を助成します。

【対象者】

- 町内業者から衣装のレンタルや着付け等を行った20歳のつどい出席者

【助成金額】

- 3万円を上限とし対象経費の4/5を助成



晴着姿の新成人たち

【新規】地域運動部活動推進事業

587万円〈まなび交流課〉

国が示した「学校の働き方改革を踏まえた部活動改革」に基づき、中学校における休日と平日夜間の部活動について町スポーツ協会に委託し、町の各スポーツ協会が主体となって指導を行う地域部活動への移行を推進します。

● その他の主な事業

● 小学校・中学校管理経費	5,279万円	(こども教育課)
● 山村留学事業	5,630万円	( // )
● 高等学校教育振興事業	1,000万円	( // )
● 生涯学習推進事業費	186万円	(まなび交流課)
● 文化財保護事業	164万円	( // )

【新規】地域スポーツコーディネーター事業

369万円〈まなび交流課〉

町民の生涯スポーツへの参加機会の拡充を図るとともにスポーツを核とした地域づくりを一層推進するため、スポーツコーディネーターを配置します。

【事業内容】

- 各種スポーツ教室の運営・指導
- 生涯スポーツ振興事業の企画・運営
- 競技スポーツ団体等の活動支援など

【新規】スポーツ施設改修事業

4,200万円〈まなび交流課〉

葛巻町社会体育館の長寿命化を図るため、施設改修を行います。

【事業内容】

- 社会体育館アリーナ床張替工事  
施工面積 1階競技場 1,480㎡
- 社会体育館ボイラー移設工事  
暖房用ボイラー1基

【継続】スポーツ指導者養成事業

30万円〈まなび交流課〉

生涯スポーツを推進するため、スポーツ指導者の資格取得に係る費用の一部に対し補助金を交付します。

【対象資格】

- 公益財団法人日本スポーツ協会が公認する競技別指導者資格

【補助金額】

- 3万円を上限とし対象経費の4/5を補助



指導を受けながら運動する高齢者の方々

### 3 誰もが生きがいを持って暮らすことができる環境づくり 45億8,494万円

(1) 保健・医療の充実 29億9,382万円	健康づくりの推進	1億3,380万円
	医療の確保	17億8,310万円
	医療保険制度の充実	10億7,692万円
(2) 福祉の充実 15億9,112万円	地域福祉の充実	5,793万円
	高齢者福祉の充実	12億 82万円
	障害者福祉の充実	3億3,237万円

#### ■ 主な事業と予算

- 新型コロナウイルス感染症予防に努めます。
- 各種予防ワクチン接種費用への助成を推進します。
- 町内全域でうつスクリーニングを実施するとともに、「こころの健康づくり連絡会」と連携し、自殺予防対策を推進します。
- 医療機関などと連携し、生活習慣病予防や介護予防を重視した健康相談事業などを推進します。
- 後期高齢者医療事業の安定した運営に努めます。
- 地域福祉、高齢者福祉、障害者福祉及び介護保険事業に係る各計画に基づき事業を推進します。

#### ● 重点的に実施する事業

##### 【新規】スポーツ習慣化促進事業 100万円〈健康福祉課〉

町が指定するスポーツを行った方にくずまき商品券を交付することで、町民の生活習慣の改善を行い、健康寿命の延伸を推進します。

##### 【事業内容】

- ウォーキング 10km ごとまたは 15,000 歩ごとに 500 円
- ランニング 10km ごとに 500 円
- サイクリング 50km ごとに 500 円
- ※ウォーキングとランニングは、両方合わせて上限額が 10,000 円
- ※サイクリングの上限額は 10,000 円



町ではレンタサイクルも行っていきます

##### 【新規】がん患者医療用補正具購入事業 21万円〈健康福祉課〉

がん患者が医療用ウィッグや乳房補正具を購入した際に、経費の一部を助成することで、がん患者の方の治療と社会参加の両立を支援します。

##### 【助成内容】

- 医療用ウィッグ 上限 30,000 円
- 乳房補正具 上限 20,000 円  
(片側 1 回につき)
- ※令和 4 年 4 月 1 日以降に購入した者が対象となります。

##### 【拡充】ニコちゃん健康ポイント事業 160万円〈健康福祉課〉

各種健診事業や健康づくり事業の参加者へニコちゃんカードのポイントを付与することで、健診受診率や事業への参加率向上を図り、町民の健康増進、健康意識の向上を推進します。

##### 【事業内容】

- 各種健診や健康教室等の事業への参加者にニコちゃんポイントを付与

【継続】 高齢者福祉施設整備事業

5,966万円〈健康福祉課〉

令和4年度内に完成予定の高齢者福祉施設における外構等の整備を行います。

【事業内容】

- 外構工事
- 備品等購入

【継続】 新型コロナウイルス感染症予防事業

1,409万円〈健康福祉課〉

ワクチン接種等の推進を図り、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を推進します。

【事業内容】

- 新型コロナワクチンの追加接種
- 感染症対策資材等の購入

● その他の主な事業

● 生活習慣病予防事業	2,817万円	(健康福祉課)
● くずまキッズ予防接種費扶助事業	238万円	( // )
● ぬくもり助成事業	319万円	( // )
● 高齢者等外出支援事業	285万円	( // )
● 看護職員等養成修学資金貸付金	462万円	( // )
● 保健事業分析支援業務	350万円	(住民会計課)
● 後期高齢者人間ドック事業	5万円	( // )

4 協創のまちづくりの推進 6,879万円

(1) 協創のまちづくり  
6,879万円

住民参画の推進

6,879万円

(2) 男女共同参画社会の推進

男女共同参画社会の推進

■ 主な事業と予算

- さまざまな行政課題の解決や魅力的なまちづくりについて、広く町民の皆さんから参画していただき、町民と行政とが協創してまちづくりに取り組むことを推進します。

● 重点的に実施する事業

【新規】 持続可能な地域づくり支援事業

70万円〈政策秘書課〉

人口減少・少子高齢化が進行する中で、地域課題の解決を図り、誰もが地域で暮らせる環境を維持できるよう、各種団体等が自主的かつ主体的に実施する事業を支援します。

【主な対象事業】

- 買い物支援、交通支援、高齢者の見守り 等

【新規】 集会施設整備事業

3,550万円〈総務課〉

地域づくりの活動拠点となっている自治公民館を快適な環境に整えることで、より住みよい地域環境の構築と一層のコミュニティ活動の推進を図るため、老朽化した自治公民館から自治会館への建て替えを行います。

【事業内容】

- 町立集会所の整備（江刈馬淵自治会館）1棟

## II 誰もが住みたくなる“まち” 19億8,824万円

### 1 快適に暮らせる生活環境の創出 15億6,338万円

(1) 生活環境の整備 9億6,391万円	住環境の整備	3,214万円
	水道施設の整備	4億1,893万円
	生活排水処理施設の整備	3億4,190万円
	環境衛生の充実	1億7,094万円
(2) 交通・通信ネットワーク の整備 5億9,947万円	道路交通網の整備	5億 406万円
	生活交通対策の推進	2,780万円
	地域情報化の推進	6,761万円

### ■ 主な事業と予算

- 木造住宅の耐震診断、耐震改修工事に対する助成事業を実施します。
- 町道整備、道路維持修繕事業、安全施設設置事業や橋りょう長寿命化事業を実施し、計画的な維持管理に努めます。また、除雪体制も国・県道路線交換等を進め、効率的な計画により住民サービスの充実に努めます。
- バス交通対策については、引き続き関係町村と連携しながら路線維持に努めます。

### ● 重点的に実施する事業

#### 【新規】最終処分場長寿命化修繕事業 1,640万円〈農林環境エネルギー課〉

施設を長期的に使用していくため、年次点検の結果に基づき、機械機器類及び電気機器類を修繕し長寿命化を図ります。

##### 【事業内容】

- 汚水ポンプ及び汚水ポンプ配管等の修繕
- 薬注装置等交換
- 表示灯及び照明機器等の交換
- 電磁接触器の交換 ほか

#### 【新規】埋立残余容量調査・延命化検討事業 370万円〈農林環境エネルギー課〉

最終処分場埋立地の延命化を図るため、埋立残余容量の調査を行うとともに、埋立地の嵩上げに向けた検討を行います。

##### 【事業内容】

- 埋立残余量調査の実施
- 延命化対策（嵩上げ）の検討
- 施設整備計画の策定

#### 【継続】清掃センター長寿命化修繕事業 1,360万円〈農林環境エネルギー課〉

施設を安定的に稼働させるため、清掃センターの設備を計画的に修繕し長寿命化を図ります。

##### 【事業内容】

- 飛灰コンベアチェーン交換
- 灰出しコンベア軸受交換
- 低温塔下部ロータリーバルブ交換
- 電磁弁交換

#### 【新規】高齢者世帯下水道使用料支援事業 546万円〈建設水道課〉

高齢者が居住する世帯を対象に下水道使用料金等の一部を補助し、水洗化普及率の向上を図るとともに移住・定住者の住みやすい環境づくりを促進します。

##### 【事業内容】

- 75歳以上の高齢者が居住する世帯の下水道使用料金等の一部を補助

**【新規】 橋りょう長寿命化定期点検事業**  
1,370万円〈建設水道課〉

町道管理路線橋梁について、管理要領に基づく定期点検を行い、橋梁構造物の状態を確認し通行の安全性の向上を図ります。

**【事業内容】**

- 橋梁構造物の点検業務  
点検箇所 66カ所



**【継続】 道路改良事業（町道3路線）**  
1億6,200万円〈建設水道課〉

生活関連道路の拡幅改良などにより、利便性、安全性、快適性の向上を図ります。

**【事業内容】**

- 町道茶屋場田子線 4,000万円
  - ・用地取得
  - ・物件移転補償
  - ・歩道整備工事
- 町道葛巻浦子内線 1億円
  - ・道路改良工事
- 町道追鍋線 2,200万円
  - ・道路改良工事



町道葛巻浦子内線の顔となる「大橋」

**【継続】 トンネル長寿命化修繕事業**  
2,500万円〈建設水道課〉

路線の老朽化に伴いトンネル内表面の腐食による漏水処理を行い、通行の安全性、快適性を図ります。

**【事業内容】**

- 上外川トンネル漏水修繕工事

**【継続】 バス路線運行拡大支援対策事業**  
1,391万円〈政策秘書課〉

町民の足となる民間バス路線を維持するとともに、バス利用者の利便性向上を図るため、民間バス事業者及びバス利用者に対して、補助金及び助成金を交付します。

**【事業内容】**

- JRバス大平橋線・葛巻線(田部線)の増便
- JRバス町内路線及び県北バスの100円化
- JRバス白樺号の利用者助成

●その他の主な事業

● 廃棄物処理事業	6,314万円	(農林環境エネルギー課)
● し尿処理事業	3,362万円	( // )
● ごみ焼却場管理事業	1,806万円	( // )
● 道路長寿命化修繕工事	2,800万円	(建設水道課)
● 町営住宅長寿命化修繕工事	1,450万円	( // )
● 町整備型浄化槽整備事業	4,200万円	( // )
● 大橋配水管布設替等事業	1,070万円	( // )
● JRバス生活交道路線維持事業	608万円	(政策秘書課)

## 2 自然と共生し地域の豊かな資源を活用するまちづくり

6,194万円

(1) 自然環境の保全と土地の利活用  
4,957万円

土地の利活用等

4,957万円

(2) 再生可能エネルギーの推進  
1,237万円

新エネルギー・省エネルギーの普及・啓発

1,237万円

### ■ 主な事業と予算

- 町の貴重な財産である自然環境を守り育て、次世代へ引き継ぐための意識啓発と自然環境保護に取り組めます。
- 新エネルギーなどの導入や環境に配慮した取り組みを町民や事業者が実感できるような事業を推進します。

### ● 重点的に実施する事業

【新規】第21回全国風サミット in くずまき  
実行委員会補助事業  
585万円〈農林環境エネルギー課〉

「風」をテーマに全国各地を持ち回りで開催している「全国風サミット」を葛巻町で開催し、再生可能エネルギーの普及・啓発を図るとともに、「山村のモデル」としての取組や、地域産業、地域資源等の情報を発信し、交流人口の増加・拡大を図ります。

#### 【事業内容】

- 風サミットの開催
- 町内施設見学の実施

【新規】温暖化対策実行計画（区域施策編）  
策定支援事業  
320万円〈農林環境エネルギー課〉

二酸化炭素の排出量を最小限に抑え、2050年脱炭素社会構築を実現するため、地球温暖化対策実行計画を作成し、町内全域における再生可能エネルギー・省エネルギー対策の促進を図ります。

【継続】河川自然災害防止対策事業  
1,465万円〈建設水道課〉

近年多発する豪雨災害に備え、町内の河川における改修を行い、大規模災害発生を未然に防ぐ対策を図ります。

#### 【事業内容】

- 宮沢地区排水路整備工事
- 昼沢地区排水路整備工事



上外川高原風力発電所

### ● その他の主な事業

- 中山間地域総合整備事業 ..... 765万円（建設水道課）
- 河道浚せつ事業 ..... 200万円（ // ）

### 3 こころ穏やかに安全安心に暮らせる地域社会づくり 3億6,292万円

(1) 防災対策、消防・救急体制の充実 3億5,415万円

(2) 交通安全・防犯・青少年問題対策の充実 877万円

交通安全・防犯・青少年問題対策の充実 877万円

#### ■ 主な事業と予算

- 災害の未然防止および応急体制の確立を図るとともに、町民の防災意識の高揚に努めます。
- 関係団体との緊密な連携を図りながら、消防施設の近代化と組織体制の強化に努めるとともに、町民の防火意識の高揚に努めます。
- 事故や犯罪がなく誰もが安心して暮らせるまちづくりの推進に向け、町民の意識啓発活動に取り組みます。

#### ● 重点的に実施する事業

##### 【拡充】消防団処遇改善対策

2,580万円〈総務課〉

災害の多発化などにより、消防団員の役割が大きくなっている一方で、消防団員数が減少していることから、消防団員の年額報酬や火災・災害等へ出動した際の出動報酬を増額することにより消防団員の処遇改善を図り、消防団員の士気向上と、団員の安定確保に努めます。



消防演習での放水訓練

##### 【継続】消防団備品購入事業

422万円〈総務課〉

消防団に配備している装備品について、経年劣化により更新が必要な備品を購入します。装備品を近代化し、より高度な消防団活動を行うことにより、火災等の災害発生時の体制強化に努めます。

##### 【継続】消防団準中型免許取得助成事業

31万円〈総務課〉

道路交通法改正により、消防車の運転に準中型免許が必要となりました。

各所属分団に配備している消防車を運転することができない消防団員に対し、準中型免許取得費用を助成し、消防団の安定的な消防防災活動を支援します。

##### 【事業内容】

- 準中型免許取得費用に対する助成  
取得費用の10/10（上限156,000円）

#### ● その他の主な事業

● 盛岡地区広域消防組合負担金	2億8,775万円	(総務課)
● 災害対策経費	787万円	( // )
● 交通安全対策経費	267万円	( // )
● 防犯活動経費	534万円	( // )
● 町青少年育成ネットワーク補助事業	75万円	(まなび交流課)

### III 地域資源を活かす“しごと”

7億7,209万円

#### 1 基幹産業の新たな展開による高収益産業の実現 5億 144万円

(1) 農業の振興 4億 264万円	畜産振興	2億7,383万円
	農業振興	1億 530万円
	農業施設等の整備	2,351万円
(2) 林業の振興 9,439万円	林業振興	9,439万円
(3) 農林産物加工の振興 441万円	加工施設の充実	441万円

#### ■ 主な事業と予算

- 農業振興では、園芸作物の生産拡大、経営所得安定対策の推進を図るなど、農家の所得向上に努めます。
- 畜産振興では、粗飼料生産基盤の強化と粗飼料自給率の向上を図るとともに、乳用牛および肉用牛の改良を進め、農家経営の安定化対策に努めます。
- 林業振興では、豊かな森林環境の将来にわたっての保全と利用拡大を推進します。

#### ● 重点的に実施する事業

##### 【新規】発酵乳製造設備等整備事業費補助事業 3,000万円〈農林環境エネルギー課〉

葛巻町畜産開発公社が実施する「食べるタイプのヨーグルト」の製造に係る設備整備工事及び浄化槽の新設工事に要する経費に対し、補助金を交付します。

##### 【事業内容】

- パウチヨーグルト製造設備及び排水設備導入工事に対する補助

##### 【新規】展示搾乳牧場長寿命化修繕事業 1,000万円〈農林環境エネルギー課〉

老朽化の進む葛巻町畜産開発公社の展示搾乳牧場を長期的に使用していくため、屋根の吹き替え修繕工事を行い、長寿命化を図ります。

##### 【事業内容】

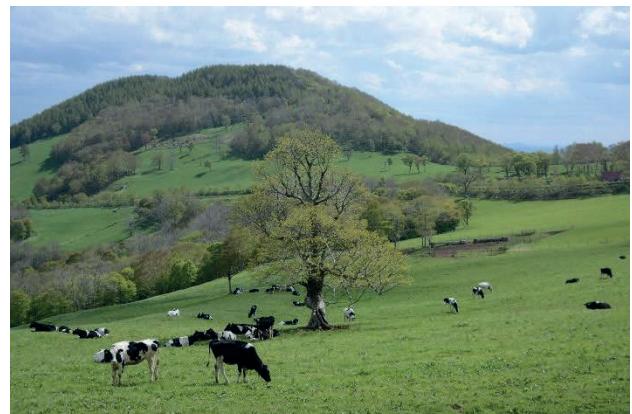
- 牧場屋根吹き替え修繕工事

##### 【新規】乳牛導入130周年記念事業 350万円〈農林環境エネルギー課〉

明治25年に乳牛が導入されてから130年の節目の年を迎え、酪農の町としてさらに発展していくため、記念事業を実施します。

##### 【事業内容】

- シンポジウムの開催
- 記念誌の発行
- PR事業の実施



袖山高原に放牧中の乳牛



### 【新規】除間伐事業

1,518万円〈農林環境エネルギー課〉

森林の公益的機能の維持及び林業の振興を図るため、森林所有者等が行う除伐及び保育間伐に要する経費に対し、補助金を交付します。

#### 【事業内容】

- 除伐 40ha
- 保育間伐 10ha

### 【新規】再造林事業

577万円〈農林環境エネルギー課〉

伐採跡地への再造林を推進するため、森林所有者等が国庫補助事業等を導入して行う再造林に要する経費に対し、補助金を交付します。また、新たにいわて環境の森整備事業を対象事業に追加します。

#### 【事業内容】

- 再造林 50ha

### 【新規】林道修繕事業

670万円〈建設水道課〉

町の基幹産業である林業において、作業・流通に関連して主となる林道の整備を行い、作業性の向上及び通行の安全性、利便性の向上を図ります。



再造林に向けた植栽作業

## ● その他の主な事業

● 農地基盤整備事業	300万円(農林環境エネルギー課)
● 山ぶどう魅力発信事業	100万円( // )
● 畜産労働力負担軽減対策費	137万円( // )
● 町産材利用促進事業	150万円( // )
● いわて地域農業マスタープラン実践支援事業	1,481万円( // )

## 2 交流・連携の強化による地域産業の育成 1億8,568万円

(1) 商工業の振興 9,993万円	商工業の振興 9,993万円
(2) 観光の振興 2,709万円	観光の振興 2,709万円
(3) 交流・連携の推進 5,866万円	交流・連携の推進 5,866万円

## ■ 主な事業と予算

- 商工業振興では、新型コロナウイルス感染症拡大により影響を受けた事業者に対する支援事業や、各種補助制度による商工業者の経営の持続、安定、革新を支援します。
- 交流連携の推進では、関係人口の創出・拡大を図るとともに、移住・定住者希望者へ向けた体験ツアーの実施や住宅取得支援を行うことで、移住・定住者の確保に努めます。

## ●重点的に実施する事業

### 【継続】経済活性化事業

2,628万円〈いらっしやい葛巻推進課〉

新型コロナウイルス感染症拡大により大きな影響が生じている商工業事業者の事業継続と経営支援を図るため、幅広い業種を対象とする商工業事業者および町民をはじめとする消費者にメリットのあるプレミアム事業を展開し、地域経済の回復と活性化につなげます。

#### 【事業内容】

- 「葛巻町エンジョイチケット」発行事業

### 【継続】商工業者持続化給付金事業

1,000万円〈いらっしやい葛巻推進課〉

新型コロナウイルス感染症拡大により大きな影響が生じている商工業事業者の事業継続と経営支援を図るため、町内に事業所がある中小企業者等に対して減収分の一部を給付します。

#### 【給付対象者】

- 新型コロナウイルス感染症拡大等の影響により一定の基準で売上が減少した、町内に事業所を有する中小企業者で、中小企業基本法第2条に規定する会社および個人

### 【継続】特産品販売促進事業

1,500万円〈いらっしやい葛巻推進課〉

新型コロナウイルス感染症拡大による町の特産品の流通の停滞を解消し、地域経済の回復と活性化を図るとともに、町の特産品の販売促進や販路拡大、認知度向上を目的として、対象期間中に消費者が購入した町の特産品を町外に発送する際の送料を補助します。

#### 【補助対象者】

- 町が規定する「特産品の要件」に該当する特産品を販売する町内中小企業者



町の特産品の販売を支援します

### 【継続】くずまき型DMO事業

1,020万円〈いらっしやい葛巻推進課〉

観光を切り口とした視点で地域を活性化し、交流人口の増加と新たな雇用の創出を図るため、町の魅力を最大限に活かした観光コンテンツを整備して、町内周遊と宿泊につながる「着地型観光」の定着化を図ります。

#### 【事業内容】

- 町内周遊観光促進事業
- まちなかエリアリノベーション事業



DMO事業での高校生の発表

### 【継続】くずまき鍋開発支援・PR事業

448万円〈いらっしやい葛巻推進課〉

町の食の魅力を広く県内外に発信することにより、町内への観光客増加を図るため、町の特産品を活用した新メニュー「くずまき鍋」を町内の複数の事業者が連携しながら提供することで、町内の食べ歩きに誘導し、町の活性化に繋がります。

#### 【事業内容】

- 商品開発支援
- PR活動の実施

### 【継続】定住対策住宅取得支援事業

500万円〈いらっしやい葛巻推進課〉

町民が新たに住宅を新築する場合、または中古住宅などを購入する場合に係る経費の一部を助成します。

#### 【助成内容】

- 補助金の額：対象経費の1/2  
限度額 100万円
- ※中古住宅購入の場合  
対象経費の1/2  
限度額 50万円

**【新規】 企画提案型地域おこし事業**  
200万円〈いらっしやい葛巻推進課〉

地域おこし協力隊員の知識や経験、技能などを活かして、隊員自らがテーマや活動内容を企画し、地域で活動していく中で、将来的に町内で起業することを目指す人材を募集します。

**【事業内容】**

- 企画提案型地域おこし協力隊員の募集

**【継続】 若者関係人口創出事業**  
310万円〈いらっしやい葛巻推進課〉

将来的な移住・定住人口の増加につながる若者層の関係人口を創出するため、地方創生への関心の高い大学生などを招き、町民とのつながりを深めながら、共に町の課題解決や活性化を図る活動を展開します。

**【事業内容】**

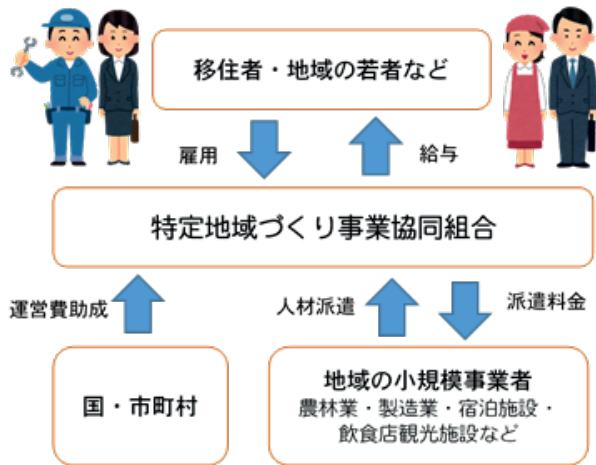
- 大学生などによる地域おこしプログラムの実施

**【継続】 特定地域づくり事業**  
1,347万円〈政策秘書課〉

地域の仕事を組み合わせて年間を通じた雇用を創出するとともに、都市部からの若者の呼び込みと地域内の若者の定着を推進し、地域づくり人材を確保するため、人材派遣事業を行う「特定地域づくり事業協同組合」の取組みを支援します。

**【助成内容】**

- 事業協同組合に対する補助  
(派遣職員の人件費、事務局運営費 等)
- 組合員の利用料に対する補助



「特定地域づくり事業」のしくみ

● **その他の主な事業**

● 快適な住まいづくり応援事業	400万円(いらっしやい葛巻推進課)
● 商店等設備導入支援事業	500万円( // )
● 定住促進奨励金	200万円( // )
● 子育て世代移住者住宅取得支援事業	400万円( // )
● くずまき暮らし体験事業	160万円( // )
● ふるさと納税事業	1,178万円( // )
● 地域おこし協力隊事業(共通経費)	156万円( // )

**3 地域資源を活かした起業支援と雇用の確保 8,497万円**

(1) 起業・継業支援

100万円

起業・継業の支援

100万円

(2) 雇用機会の確保

8,397万円

雇用機会の確保

8,397万円

## ■ 主な事業と予算

- 商工業の経営品質向上や技術の承継、後継者の育成など、産業振興による地域経済の活性化を図ります。
- 町民の就労機会の確保と拡大、就労者の地元への定着を促進するため、事業主等の雇用に対する支援を行います。
- 町民が新たな資格や免許を取得する際の経費の一部を支援し、安定した就労支援と継続雇用、スキルアップによる労働者の所得向上を図ります。
- 新たな公営住宅を整備し、地域内の若者の定着を推進することで、地域の産業を支える人材の確保を図ります。

## ● 重点的に実施する事業

### 【新規】若者雇用促進住宅整備事業 6,580万円〈いらっしやい葛巻推進課〉

町内に住む若い世代の定住を促進し、地域の産業を支える人材の育成と確保に資するとともに、慢性的な賃貸住宅物件の不足を解消するため、「若者雇用促進住宅」を整備します。

#### 【事業内容】

- 用地取得
- 共同住宅整備工事（1棟）
- 外構整備工事

### 【継続】資格取得助成事業 100万円〈いらっしやい葛巻推進課〉

町への定住促進と安定した就労支援を行うとともに、地域産業の振興及び町民の所得向上を図るための就労に要する資格取得に係る経費の一部を支援します。

#### 【補助内容】

- 補助額：受講料、受験料などの対象経費の1/2（限度額5万円）

### 【新規】サテライトオフィス運営事業 207万円〈総務課〉

国が推進するデジタルトランスフォーメーション（DX）の実現に向け、「サテライトオフィスくずまき」を町内外の企業や個人事業主向けのリモートワークの場とするほか、パソコン活用に係る生涯学習教室の開催等により、施設の利用拡大を通じて、町内外からの人の流れを生み出し、関係人口の拡大を図ります。



サテライトオフィスくずまき

## IV その他の行政業務 34億3,651万円

行政運営、賦課徴収、戸籍、選挙、町債の返済等で、総合計画の体系に分類できない業務  
34億3,651万円

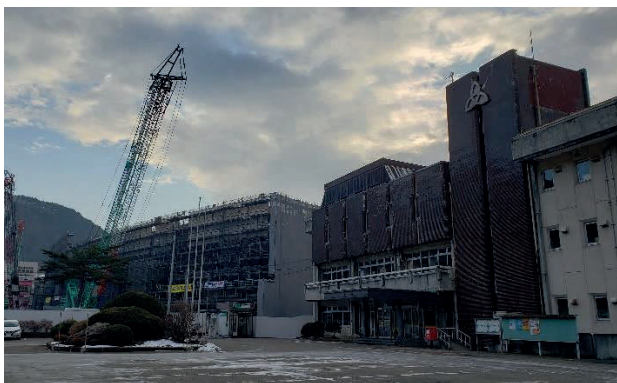
公債費	8億6,828万円
総務、企画、統計	23億8,073万円
税務、戸籍	7,443万円
議会、選挙、監査	7,666万円
その他	3,641万円

## ●重点的に実施する事業

### 【継続】庁舎等建設事業

16億4,390万円〈政策秘書課〉

各種施設を集約化及び複合化した役場庁舎への建替えに係る建設工事を進めます。令和4年度は施工監理業務（1期+2期）、機器等移設業務、1期工事分（精算分）、2期工事分（前金払）、付帯工事（新庁舎内設備関係）及び新庁舎用備品の購入を計画しています。



建設が進む新庁舎と現庁舎

### 【新規】行政手続きオンライン化対応事業

947万円〈総務課〉

国が進める行政デジタル化の取組みとして、マイナンバーを利用したオンラインサービスの「ぴったりサービス」と町の行政窓口（基幹業務）サービスとを連携させ、窓口「行かない」、「待たない」行政手続きの実現を推進します。

### 【新規】ホームページ再構築事業

270万円〈いらっしやい葛巻推進課〉

町のホームページについて、現行の運用システムをバージョンアップして利用者の利便性の向上を図るとともに、魅力あるホームページづくりとわかりやすい情報発信に努めます。

#### 【事業内容】

○町ホームページリニューアル事業

## 令和3年度から令和4年度に予算を繰り越して実施する事業

事業名	事業費	完了見込
庁舎等建設事業	2億7,549万円	R5.3月
マイナンバーカード所有者転出入ワンストップ化対応事業	191万円	R4.12月
住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業	350万円	R4.12月
高齢者福祉施設整備事業	5億494万円	R4.8月
子育て世帯等臨時特別支援事業給付金給付事業	50万円	R4.5月
山地酪農研修センター長寿命化修繕事業	700万円	R4.5月
いわて地域農業マスタープラン実践支援事業	630万円	R4.6月
草地畜産基盤整備事業	1億5,408万円	R4.6月
町道茶屋場田子線整備事業	4,481万円	R4.12月
町道葛巻浦子内線整備事業	6,985万円	R4.12月
町道愛羅瀬線整備事業	800万円	R4.7月
社会体育館誘導灯交換事業	260万円	R4.6月
特別養護老人ホーム高砂荘浴室等整備事業	1億6,938万円	R4.7月
大橋配水管添架事業	1,300万円	R4.7月
繰越事業費 計	12億6,136万円	

## ■歳入歳出決算額

### ○一般会計・特別会計の状況

令和2年度の一般会計及び3つの特別会計の決算総額は、歳入総額108億5,987万円に対し、歳出総額100億1,259万円で、歳入歳出差引額は8億4,728万円（実質収支等は6億2,973万円）となっています。

また、前年度と比較して歳入総額は26億4,076万円（32.1%）の増、歳出総額は26億3,388万円（35.7%）の増となっています。

会計名	当初予算額	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
一般会計	67億9,716万円	96億6,898万円	88億7,409万円	7億9,489万円
特別会計	11億3,823万円	11億9,089万円	11億3,850万円	5,239万円
国民健康保険事業	8億4,505万円	9億551万円	8億6,338万円	4,213万円
農業集落排水事業	2億1,552万円	2億232万円	1億9,587万円	645万円
後期高齢者医療事業	7,766万円	8,306万円	7,925万円	381万円
合計	79億3,539万円	108億5,987万円	100億1,259万円	8億4,728万円

### ○一般会計の歳入・歳出決算の内訳

歳入項目		令和2年度決算額 (構成比率)	歳出項目		令和2年度決算額 (構成比率)
自主財源	町税	4億6,559万円 (4.8%)	義務的経費	人件費	9億482万円 (10.2%)
	諸収入	1億144万円 (1.0%)		公債費	8億4,886万円 (9.5%)
	分担金及び負担金	4,553万円 (0.5%)		扶助費	5億2,238万円 (5.9%)
	繰入金	5億5,997万円 (5.8%)	投資的経費	普通建設事業費(補助)	7億5,821万円 (8.5%)
	その他の自主財源	9億718万円 (9.4%)		普通建設事業費(単独)	17億9,060万円 (20.2%)
依存財源	地方交付税	35億2,268万円 (36.4%)	災害復旧事業	6,034万円 (0.7%)	
	町債	18億1,234万円 (18.7%)	その他の経費	補助費等	17億2,241万円 (19.4%)
	国庫支出金	14億4,800万円 (15.0%)		物件費	8億4,574万円 (9.5%)
	県支出金	5億3,738万円 (5.6%)		繰出金	4億8,876万円 (5.5%)
	地方譲与税	1億2,176万円 (1.3%)		その他の経費	9億3,197万円 (10.6%)
	その他の依存財源	1億4,711万円 (1.5%)			
合計	96億6,898万円 (100.0%)	合計	88億7,409万円 (100.0%)		

## ○企業会計

病院事業会計は総収益 10 億 2,022 万円に対し、総費用が 10 億 6,459 万円となり、純損失 4,437 万円を計上しました。

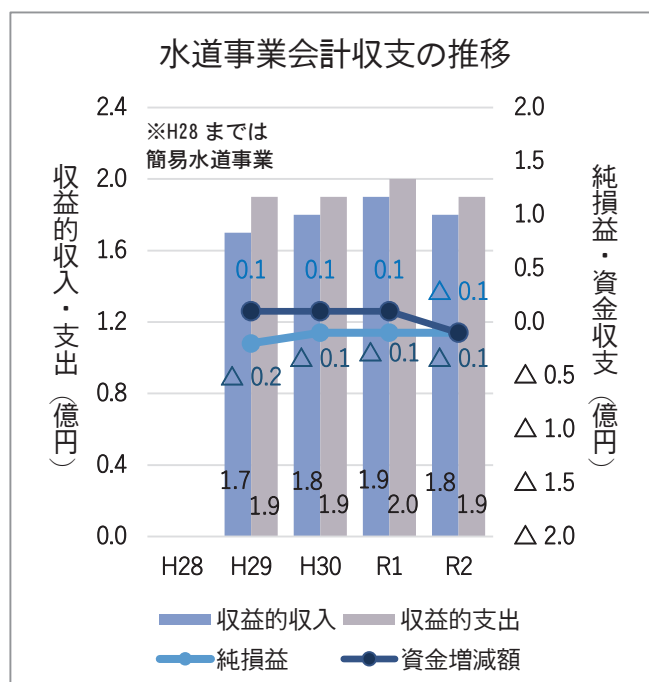
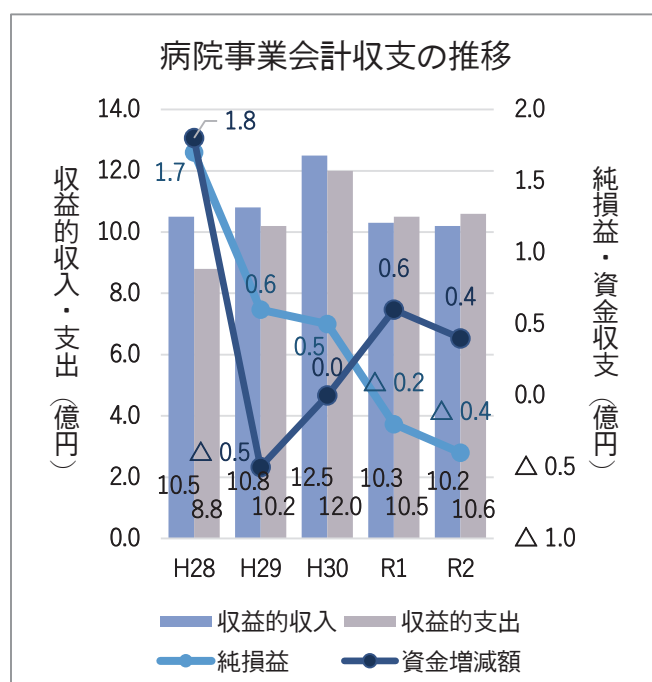
水道事業会計は総収益 1 億 7,761 万円に対し、総費用が 1 億 8,897 万円となり、純損失 1,136 万円を計上しました。

(税込)

項目	病院事業会計		水道事業会計	
	金額	金額	金額	金額
収益的収支	医業収益	6億5,127万円	営業収益	1億2,211万円
	医業外収益	2億8,606万円	営業外収益	4,558万円
	医業費用	10億3,269万円	営業費用	1億7,335万円
	医業外費用	2,381万円	営業外費用	1,562万円
	特別利益	8,289万円	特別利益	992万円
	特別損失	809万円	特別損失	—
	純損益	△4,437万円	純損益	△1,136万円
資本的収支	資本的収入	1億74万円	資本的収入	5,565万円
	資本的支出	1億3,851万円	資本的支出	1億176万円
	差引収支	△3,777万円	差引収支	△4,611万円
資金収支	資金増減額	3,820万円	資金増減額	△996万円

※ 収益的収支は、経営活動によって発生する収入と支出のことをいい、資本的収支は、病院建設などの建設改良などに係る収入と支出のことをいいます。

また、「資金収支」は事業年度における資金の受払いの状況を経理したもので、資金増減額は、事業年度における現金の増加（△は減少）額を示しています。

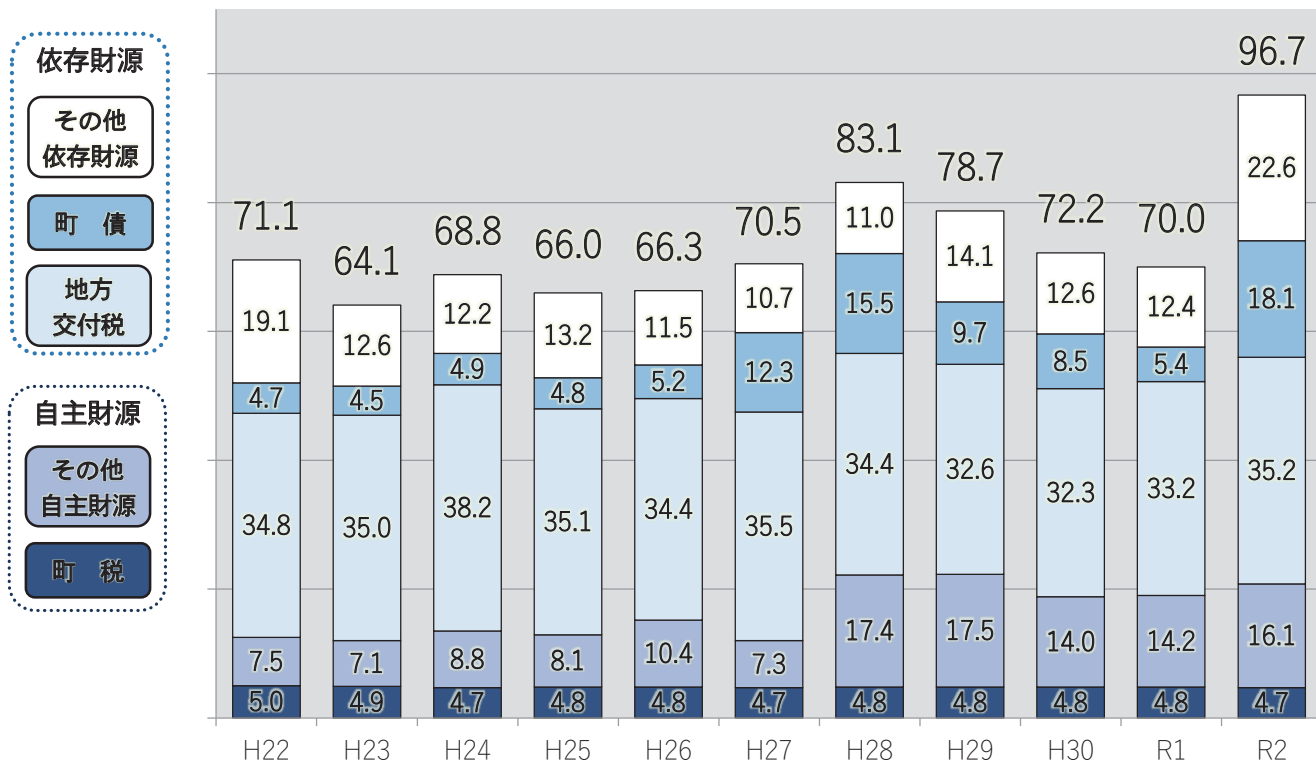


## ■一般会計歳入歳出決算額の推移

令和2年度の町の一般会計決算額は、歳入が96億6,898万円（前年度比26億6,577万円、38.1%の増）、歳出が88億7,409万円（前年度比26億6,535万円、42.9%の増）となり、歳入歳出差引額は7億9,489万円（前年度比42万円、0.1%の増）の黒字となっています。

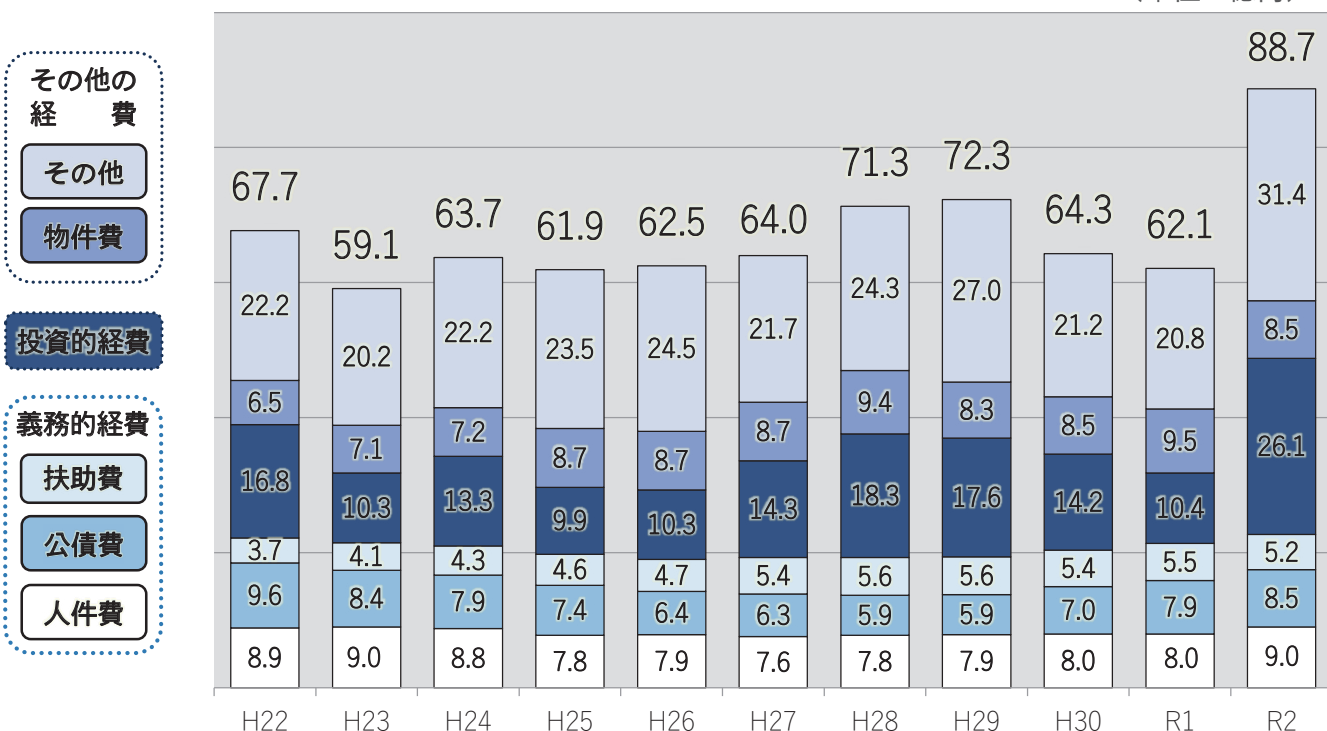
### ●歳入決算額の推移

（単位：億円）



### ●歳出決算額の推移

（単位：億円）

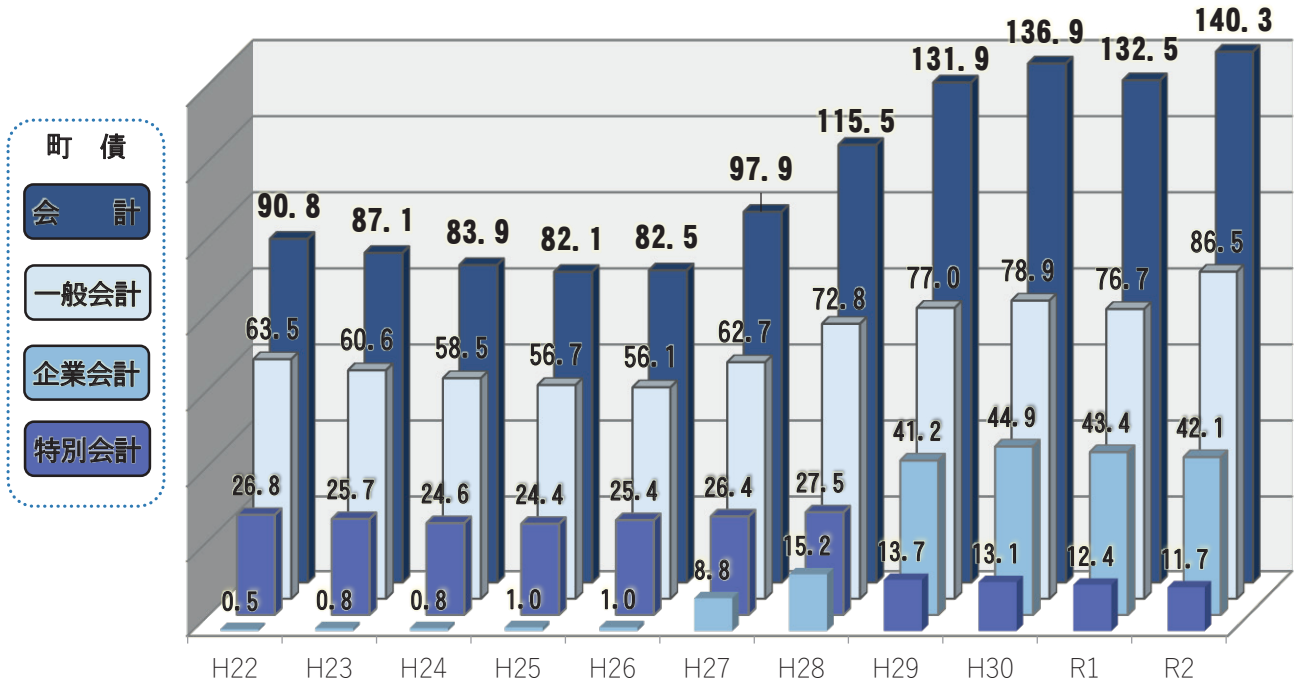




## ■町債現在高の推移

町の借金である町債残高の推移を表したグラフです。一般会計の借入については、庁舎建設事業の借入などにより18億1,234万円（前年度比12億6,994万円、234.1%の増）と大幅な増となりました。また、起債残高の縮小を図るため、2億602万円の町債の繰上償還を行った結果、令和2年度末の全会計の借入残高は、令和元年度に比べ7億8,276万円（5.9%）の増となっています。

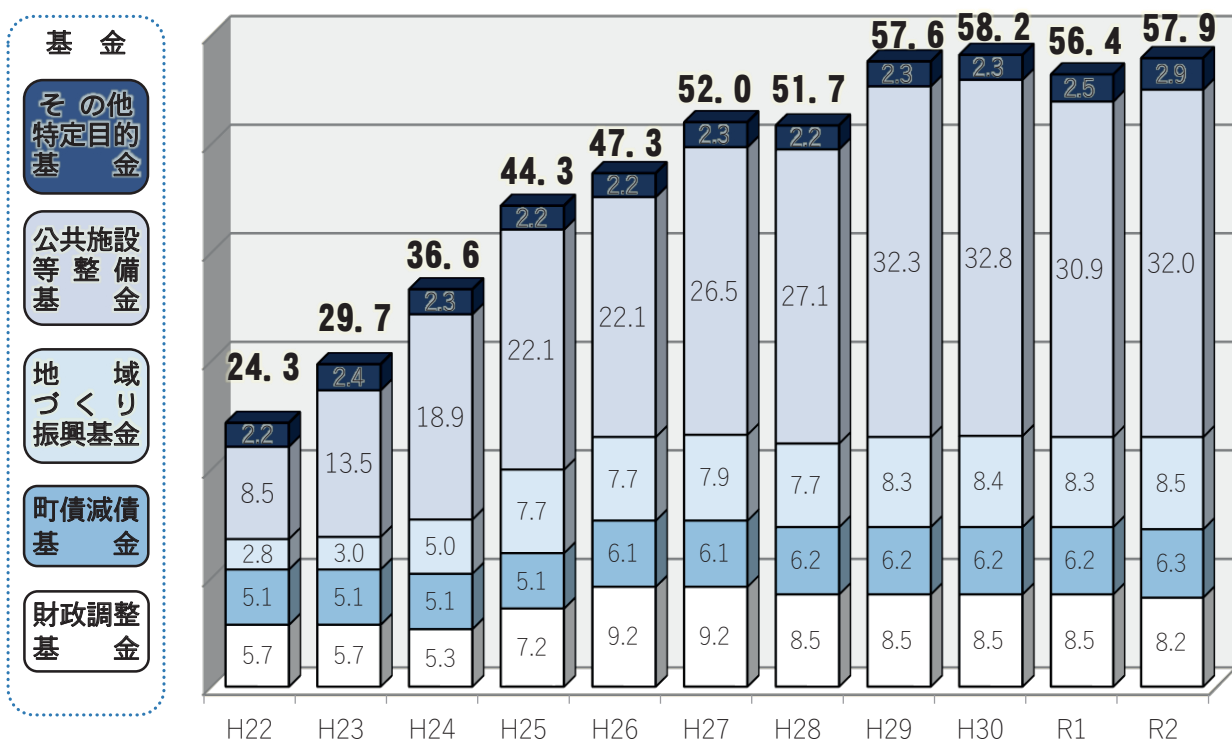
（単位：億円）



## ■基金残高の推移

町の貯金である基金の令和2年度末の基金残高総額は57億9,436万円で、前年度に比較して1億5,460万円（2.7%）の増となりました。積み立てた基金は、庁舎建設のほか、今後見込まれる老朽化した公共施設や各種インフラの修繕、更新などの費用に充てられる予定です。

（単位：億円）



# ■まちの財政の状況

## ●財政指標

項目	令和2年度 決算 A	令和元年度 決算 B	差引 (A - B)	早期健全化 基準	財政再生 基準
実質赤字比率	- (赤字なし)	- (赤字なし)	-	15.0 %	20.0 %
連結実質赤字比率	- (赤字なし)	- (赤字なし)	-	20.0 %	30.0 %
実質公債費比率	8.4 %	7.6 %	0.8p t	25.0 %	35.0 %
将来負担比率	5.5 %	-	5.5p t	350.0 %	
財政力指数	0.16	0.16	-		
経常収支比率	85.2 %	85.3 %	△0.1p t		

### ■実質赤字比率

一般会計における赤字の程度を指標化して、財政運営の深刻度を示す比率です。実質赤字比率が生じた場合（マイナスとなった場合）には、赤字の解消を図る必要があります。

町の令和2年度一般会計における実質赤字額は生じていませんので、実質赤字比率はありません。

### ■連結実質赤字比率

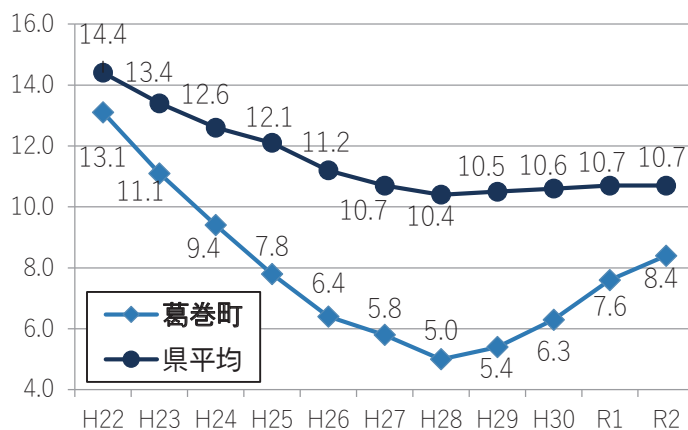
特別会計などを含め全ての会計における赤字の程度を指標化して、財政運営の深刻度を示す比率です。連結実質赤字比率が生じた場合（マイナスとなった場合）には、赤字の早期解消を図る必要があります。

町の令和2年度決算において、いずれの会計とも実質赤字額は生じていませんので、連結実質赤字比率はありません。

### ■実質公債費比率

借入金の返済額とこれに準じる額の大きさを指標化して、資金繰りの危険度を示す比率です。実質公債費比率の早期健全化基準は25%ですが、18%を超えると町債の借入れに対して都道府県からの許可が必要となります。

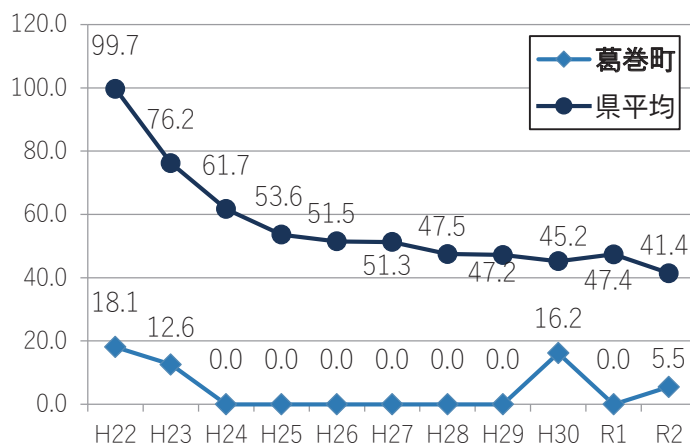
町の令和2年度における実質公債費比率は、8.4%で、前年度と比較して0.8ポイント上昇しています。



### ■将来負担比率

一般会計における将来負担見込額（借入金の残高、公益企業の借入金の繰入見込額、退職手当負担見込額、第三セクターの負債額等）を指標化して、将来の財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示す比率です。

町の令和2年度における将来負担比率は、5.5%となりました。



## ■財政力指数

財政力(※1)の過去3カ年間の平均値をいい、財政力を示す指数として用いられる数値で、財政力指数が「1」に近いほど財政力が強いとみることができます。

町の令和2年度の財政力指数は0.16で、前年度と同値となりました。

※1 財政力 … 基準財政収入額(※2)の基準財政需要額(※3)に対する割合

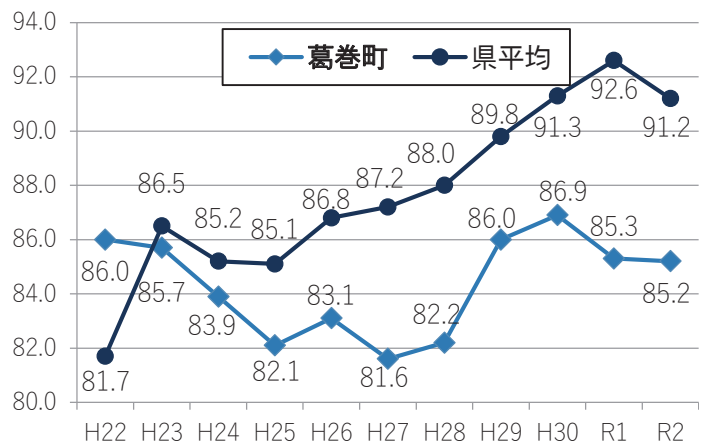
※2 基準財政収入額 … 通常標準的に徴収しうるであろうと考えられる税収入

※3 基準財政需要額 … 合理的で妥当な水準で行政活動を行っていくために必要な財政需要

## ■経常収支比率

使い道が特定されていない経常的に収入される財源のうち、人件費、扶助費、公債費のように経常的に支出される経費に割り当てられる財源の比率で、この比率が低くなるほど財政構造が弾力的であることを示しています。

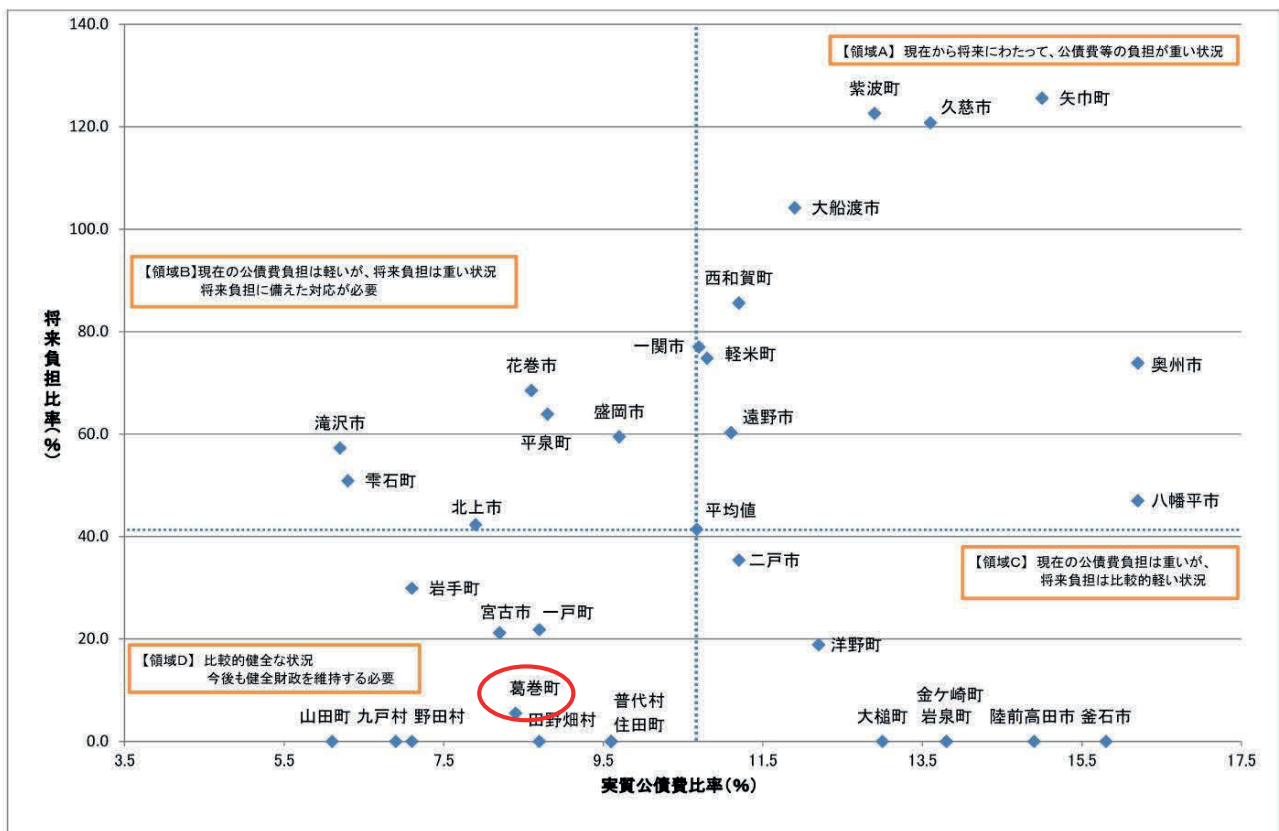
町の令和2年度の経常収支比率は85.2%で、前年度と比較して0.1ポイント減少しています。



## ●令和2年度財政分析指標クロス表

市町村の財政運営が健全であるかを分析するために、令和2年度の実質公債費比率と将来負担比率を合わせて表にすると次のようになります。

当町は実質公債費比率、将来負担比率ともに低い「領域D」に分布しており、現状では比較的健全な財政状況であると言えます。



## ■一部事務組合及び第三セクターの状況（令和2年度）

### ●関係する一部事務組合等の財政状況

（単位：百万円）

	歳入	歳出	形式収支	実質収支
盛岡地区広域消防組合	7,170	7,114	56	56
盛岡北部行政事務組合	7,640	7,549	91	91
岩手県市町村総合事務組合	11,026	10,513	513	513
岩手県後期高齢者医療広域連合	162,125	159,503	2,622	2,622

（※財政状況資料集より）

形式収支…歳入決算総額から歳出決算総額を差し引いた額

実質収支…形式収支から翌年度へ繰り越すべき財源額を差し引いた額

### ●第三セクター等の経営状況及び町の財政支援の状況

（単位：百万円）

	経常損益	純資産	町からの 出資金	町からの 補助金	町の損失 補償債務 残高
(一社) 葛巻町畜産開発公社	97	632	189	8	139
(株) グリーンテージくずまき	△6	38	20	8	-
(株) 岩手くずまきワイン	7	257	75	4	70
葛巻町森林組合	2	126	27	2	200

（※財政状況資料集より）

経常損益…営業収益と営業外収益から、営業費用と営業外費用を差し引いた額。

損失補償…第三セクターが金融機関から融資を受ける場合に、出資している地方公共団体が融資を行う金融機関と損失補償契約を結ぶこと。

# 令和2年度 まちの財務書類

## ■地方公会計制度に基づく財務書類(一般会計分)

官庁会計決算を補完する資料として、複式簿記の考え方に基づく新公会計財務書類「①貸借対照表、②行政コスト計算書、③純資産変動計算書、④資金収支計算書」を作成しています。

貸借対照表は、会計年度末時点における資産保有状況とその財源調達状況を、行政コスト計算書は、会計期間中の資産形成に結びつかない経常的な行政活動に係るコストを、純資産変動計算書は、貸借対照表に計上されている各項目が、1年間でどのように変動したかを、資金収支計算書は会計期間中の現金等の流れを表したものとなっています。

## ■貸借対照表 (BS)

貸借対照表は、会計年度末時点で住民サービスを提供するために所有する資産(土地、建物、基金など)がどれだけあり、その資産を形成するために今までどのような財源(負債、純資産)で賄ってきたのかを表す財務書類です。

### ●貸借対照表 (BS)

(単位：千円)

[資産の部]	令和2年度	令和元年度	差引増減	[負債の部]	令和2年度	令和元年度	差引増減
固定資産	22,615,302	21,225,297	1,390,005	固定負債	8,844,683	7,992,691	851,992
有形・無形固定資産	16,613,784	15,361,820	1,251,964	(1)地方債	7,934,199	7,046,073	888,126
(1)土地	1,432,504	1,407,640	24,864	(2)退職手当引当金	910,484	939,405	△ 28,921
(2)立木竹	110,427	108,667	1,760	(3)その他	0	7,213	△ 7,213
(3)建物	5,395,366	5,666,317	△ 270,951	流動負債	816,780	712,345	104,435
(4)工作物	454,210	487,698	△ 33,488	(1)1年内償還予定 地方債	718,196	621,809	96,387
(5)インフラ資産	7,331,660	7,363,938	△ 32,278	(2)未払金	7,213	7,863	△ 650
(6)物品	234,352	236,185	△ 1,833	(3)賞与等引当金	52,445	49,343	3,102
(7)その他	1,655,265	91,375	1,563,890	(4)預り金	38,926	33,330	5,596
出資金・貸付金等	6,001,518	5,863,477	138,041	<b>負債合計</b>	<b>9,661,463</b>	<b>8,705,036</b>	<b>956,427</b>
(1)投資・出資・ 貸付金等	925,431	975,677	△ 50,246	<b>[純資産の部]</b>	<b>令和2年度</b>	<b>令和元年度</b>	<b>差引増減</b>
(2)基金	5,076,087	4,887,800	188,287	資産合計－負債合計	14,612,091	14,211,911	400,180
①減債基金	627,808	620,833	6,975	=純資産合計			
②特定目的基金	4,448,279	4,266,967	181,312				
流動資産	1,658,252	1,691,650	△ 33,398				
(1)現金預金	833,820	827,801	6,019				
(2)未収金	5,161	10,887	△ 5,726				
(3)財政調整基金	819,271	852,962	△ 33,691				
<b>資産合計</b>	<b>24,273,554</b>	<b>22,916,947</b>	<b>1,356,607</b>	<b>純資産合計</b>	<b>14,612,091</b>	<b>14,211,911</b>	<b>400,180</b>

- 資産 = 将来の世代に引き継ぐ社会資本、債務返済の財源等
- 負債 = 将来の世代の負担となる債務
- 純資産 = これまでの世代の負担

町民一人当たり  
に換算すると、次の  
通りになります



資産 417万円 (R1:386万円)	負債 166万円 (R1:147万円)
	純資産 251万円 (R1:239万円)

※葛巻町の人口 5,818人 (R3.3.31現在)

## ■行政コスト計算書

行政コスト計算書は、当該年度に行った行政活動のうち、ごみの収集や福祉サービスの提供といった資産の形成には結びつかない行政サービスに係る経費と財源のフローを表したものです。

行政コスト	61.2億円	収益	2.1億円
<b>人にかかるコスト</b>		<b>日常的に受ける収益</b>	
給与や退職引当、共済掛金等	8.9億円	使用料、手数料	0.6億円
<b>物にかかるコスト</b>		その他経常収益	1.3億円
消耗品、維持補修費、減価償却費等	20.7億円		
<b>移転支出コスト</b>		<b>臨時的に受ける収益</b>	
社会保障給付費や補助金など	30.3億円	引当金の取崩しなど	0.2億円
<b>その他のコスト</b>			
支払利息、火災保険料等	0.5億円	<b>純行政コスト</b>	<b>59.1億円</b>
臨時に係るコスト	0.8億円	不足する59.1億円は町税や地方交付税などの一般財源や、国・県補助金などで賄っています。	

## ■純資産変動計算書

貸借対照表上の「純資産」が1年間でどのように変動したのかを示すものです。

税収や国・県補助金、減価償却などにより、純資産がどのように増減したのかを表しています。

純資産合計	
期首純資産残高	142.1億円
純経常行政コスト	▲59.1億円
税収等	43.2億円
補助金等受入	19.9億円
その他	- 億円
期末純資産残高	146.1億円

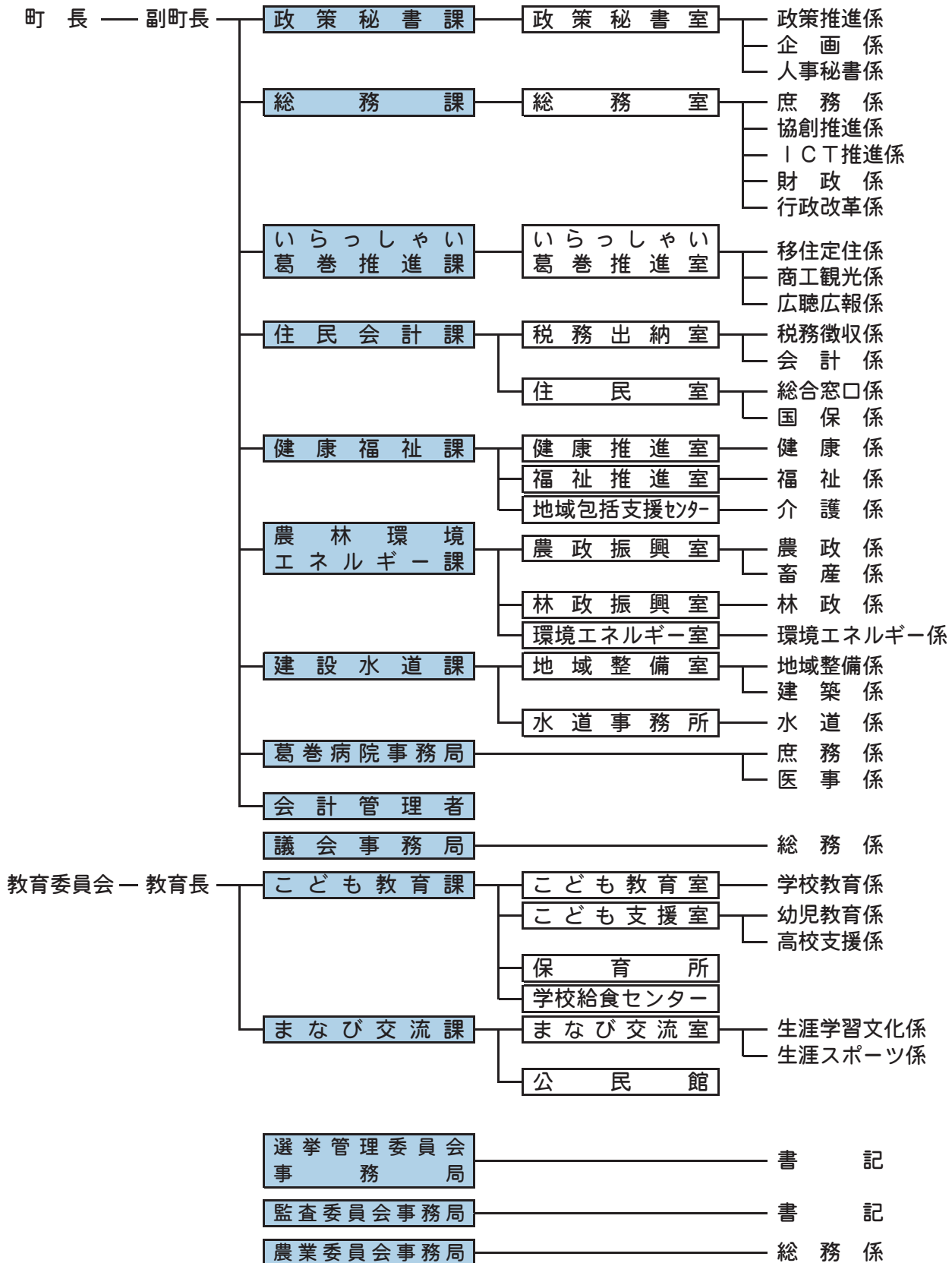
## ■資金収支計算書

資金収支計算書は、1年間の行政活動による現金預金の収入と支出を表す財務書類です。

<b>1 業務活動収支 A</b>	<b>10.9億円</b>
業務支出	45.0億円
業務収入	55.6億円
臨時支出	5.9億円
臨時収入	6.2億円
<b>2 投資活動収支 B</b>	<b>▲20.7億円</b>
投資活動支出	29.5億円
投資活動収入	8.8億円
<b>3 財務活動収支 C</b>	<b>9.8億円</b>
財務活動支出	8.3億円
財務活動収入	18.1億円
本年度資金収支額(A+B+C) D	0.0億円
前年度末資金残高 E	7.9億円
本年度末資金残高(D+E) F	7.9億円
本年度末歳計外現金残高 G	0.4億円
本年度末現金預金残高(F+G)	8.3億円

一般会計の財務書類のほか、町の特別会計・公営事業会計を加えた「全体財務書類」、一部事務組合や第三セクター等を加えた「連結財務書類」は、町ホームページで公表しています。

# 令和4年度 まちの 行政組織



# おトクに健康な身体を手に入れよう！

## 「スポーツ習慣化促進事業」

スポーツ活動をスマートフォンアプリで記録し申請すると、1人最大2万円分のくずまき商品券が交付されます。

・対象となるスポーツと助成金額

対象スポーツ	商品券交付基準	交付上限額	備考
ウォーキング	【距離】10kmごとに500円 【歩数】15,000歩ごとに500円	10,000円	ウォーキングとランニングは、両方合わせての上限額が10,000円です。
ランニング	【距離】10kmごとに500円		
サイクリング	【距離】50kmごとに500円	10,000円	



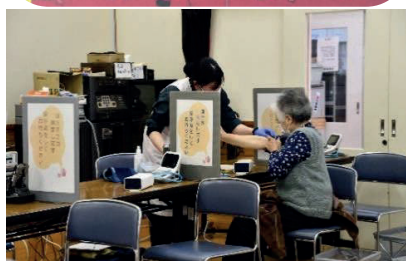
## 「ニコちゃん健康ポイント事業」



町が実施する各種健診（職域で実施するものを含む）や介護予防事業などの健康づくりに関する事業に参加した方を対象に、事業ごとに決められたポイントをニコちゃんカードに付与します。

普段のお買い物で貯まったポイントと合わせて、ニコちゃんカードが満点になるとお買い物券（500円分）として利用できます。

・対象事業及び付与ポイント



事業名	付与ポイント
特定健診又は生活習慣病検診等の各種健診事業（職域で実施するものを含む）	50～800ポイント
健康づくりに関する事業（特定保健指導、献血、シルバーリハビリ体操など）	20～800ポイント

【事業のお問い合わせ先】葛巻町役場 健康福祉課 健康係 TEL：0195-66-2111（内線151、153、154）

## お知らせします！

# まちの行財政 2022

この予算書に関するご意見、お問い合わせは、葛巻町役場 総務課行政改革係までお気軽にお寄せください。

TEL:0195-66-2111（内線222） FAX:0195-66-2101  
ホームページ <https://www.town.kuzumaki.iwate.jp/>

※ この冊子の印刷費は、1冊当たり約178円です。



スマホの方は  
こちらから